令和5年度 寄宿舎に関する保護者アンケート集計結果

回収率100% (全10名)

4：そのとおりである 3：おおむねそのとおりである 2：やや違う 1：違う

NO	評価項目	評価(人)				R5 平均
		4	3	2	1	
1	寄宿舎は、個々の子どもに合った指導や対応をしている。	6	4	0	0	3.6
2	寄宿舎は、子どもの生活の様子について、口頭や連絡帳で分かりやすく伝えている。	6	4	0	0	3.6
3	寄宿舎は、子どものプライバシーへの配慮を行っている。	5	5	0	0	3.5
4	基本的な生活習慣の指導が、実態に合わせて行われている。	6	4	0	0	3.6
5	寄宿舎では、社会的な生活習慣(金銭管理・余暇利用等)の指導が、実態に合わせて行われている。	5	5	0	0	3.5
6	寄宿舎では、子どもが積極的に参加する行事や余暇活動が行われている。	7	3	0	0	3.7
7	寄宿舎では、いじめを見逃さないよう寄宿舎生活の把握、集団生活のルールの指導を適切に行っている。	5	5	0	0	3.5
8	子どもは楽しい寄宿舎生活を過ごしていると思う。	4	6	0	0	3.4
9	寄宿舎の先生は、悩み事等の相談にのってくれている。	4	6	0	0	3.4
10	寄宿舎では、徴収金や収支決算の説明が適切に行われている。	6	4	0	0	3.6
11	寄宿舎の施設・設備は、子どもが利用しやすいように配置されている。	5	5	0	0	3.5
12	寄宿舎では、施設・設備の整備点検を適切に行い、安全な環境が保たれている。	4	6	0	0	3.4
13	寄宿舎では、地震や火災の場合の避難の仕方、不審者の侵入防止の対策を行っている。	5	5	0	0	3.5
14	寄宿舎では、帰省指導や帰省確認を適切に行っている。	5	5	0	0	3.5

★学校に対して、御意見や御要望がありましたら、お書きください。

なし。

★集計の概要

全平均が3.5と全体的に高評価である。
 1「子どもに合った指導」、2「子どもの様子に関わる分かりやすい説明」、4「基本的な生活習慣の指導」6「子どもが積極的に参加する行事や余暇活動」、10「徴収金等の説明」の項目が高かった。
 これからも帰省・帰舎時の送迎のタイミングでの丁寧な説明や連絡帳の活用を継続して保護者との連携を図っていくことが必要と考える。
 やや低かった項目は、8「楽しい寄宿舎生活」9「悩み事の相談」12「安全な環境」であった。寄宿舎は毎日部屋担当がいる訳ではないため、相談しやすいような信頼関係づくりを今後も継続していく。また、安全な環境づくりに関しては、寄宿舎の取組を寄宿舎だより等で発信していくことも考えられる。
 自由記述については記載がなかった。